



# けやきよ…

発行者

校長 西内英理

## 卒業生の皆さん！ ありがとう！！

〔写真は、3年前の入学式の時のものです。〕

159名の卒業生の皆さん。ご卒業おめでとうございます。この義務教育9年間で、身も心も大きく、そして確実に成長しました。

新型コロナウイルス感染症のために、学校は今年、様々な制約を受けました。そんな中でも、限られた条件・状況の中で、いかに工夫して学校行事や生徒会活動を盛り上げるか、どのようにして成果を上げるかなどに、話し合いを繰り返し、努力を重ねてくれました。

その成果が実を結び、この令和2年度、平一中にとって素晴らしい1年になりました。卒業生の皆さん、本当にありがとうございました。



### 【式辞の中で卒業生に望んだ3つのこと】

○常に自分を高めようとする意欲を忘れず、夢や希望の実現に向けてしっかりと自分を磨いてほしい。平一中で培った自分から進んで計画し実践する態度、他人を思いやり自分を律する心を礎として一步一步着実に自分を成長させていってほしい。

○「感謝する」「好感を持つ」「思いやる」「信頼する」など、プラスに働く感性を大切に、磨いてほしい。これらは、人とのつながりや自分と社会との結びつきを広げ強めてくれる。人はひとりでは生きていけない。これまでの出会い、これからの出会いを大切にし、社会の一員としての役割を果たせる人間になってほしい。

○自分の足で立ち立できる自立した人間と

して、困難に負けずたくましく生き抜いていってほしい。この3年間で様々な経験を積み、「大人」という社会の入り口に到達してきた。しかし人生はまだまだこれからが本番。様々なつらいこと、苦しいことに出会ったら、「けやきの詩」を思い出し、「けやき魂」でそれらに敢然と挑み、自分の努力で克服して自身の大きな成長につなげてほしい。